二月十四日の決議を忘れるな

大衆黨 第九報

反對同盟の二月十四日の委員會は、中央の情勢次第では、サボかゼネ・ストを敢行するといふ勇しい決議をした。上京陳情が全然失敗に終つた結果が、此の決議である。さすがに決死的闘爭を誓つてゐたゞけあつて、エラい。これでこそ本當の勞働組合だ、『デマ一本槍』でない、眞剣な反對運動だ。彼等こそ革命口調でデマらない誠實眞剣な實行家だつたのだ。

だが、吠ゐる犬はカミつかぬと昔から相場がチヤンときまつてゐるので困る。第一、此の決議を實行するには、全從業員の火の鬪志、鐵の組織が先決條件だ。同盟會の諸君は、全從業員に命令一下此の決議を實行する準備ができてゐるといふのか。諸君の指導下に勞働者は一セイに起ち上る見透しがついたのか。諸君は諸君に對して勞働者がそれ程の信頼をもつてゐると信じてゐるのか。確信なしにする決議、それをデマといふのだ。

今頃、最後にはサボだストだと決議するなんて、本氣でできることか。三萬人を鐵の組織に團結した戰鬪的勞働組合でも出來ぬ決議だ。團結がガツチリして居れば居るほど本氣であればきるほどこんな決議は、さう輕卒にはできないのだ。然かも之れを新聞紙に公表するに至つてはサタのかぎりだ。出タラメだ、ヨタだ、狂言だと云はれても、返事が出來まい。

然し同盟會の委員も責任を重んずる勞働者だ。一旦決議したことは万難を排して斷行するだらう。

同盟會の委員よ!! 諸君が裏切者でないといふならば、敢然! 此の決議を實行しろ。それで、製鐵所の飼犬だと云はれて來た十年の汚名を一擧にそゝげ!

職工職夫諸君よ! 四派の御用幹部の此の宣言をハッキリと覺えて置いてくれ! 彼等が裏切者の御用幹部、骨の髓までの敗北主義者かどうかが、此の決議を實行するかしないかで、ハッキリ極まるのだ。忘れるな!

二段構への魔の手が出たぞ!

上京陳情が全然失敗した体面をつくらうために『最後的の決意をしろ』だの、サボだ、ゼネ・ストだのとイセイのいゝタンカをきつたが、これは、みんな芝居だ。見よ、ソロ〱例の敗北主義者の地金を現はして來た。『これほどまで努力してもダメだから、せめて勞働條件の現狀維持が出來れば滿足ではないか。條件獲得萬歳!』と云はうといふのだ。これは豫定の筋書だ。これが製鐵所の反對運動指導方針だ。一昨年の大量首切の時に使つた古い手だ。

それは、最近起る左の現象を見ればよくわかる。

一、上京委員は『議會には出る、通る、然し條件確保の見透しはついた』と報告してゐる。『陳情で條件を確保した』といひたいからである。

二、雜誌紙は『共濟組合は存續する』『勤續年限も加算する』『福利施設は惡化しない』などと、毎日のやうにデカ〱と書く。それは製鐵所の放送だ。

三、渡邊總務部長は『長官は諸君のために地位を賭して戰つて居る』『諸君の陳情は效を奏して條件の惡化を食ひ止めた』と云つて、長官と委員のお先棒をかついでゐる。

四、『職夫三百人を職工にする』『技手數十名を雇入れる』これは一番不平の强い職夫や動揺してゐる下級技手をロウラクするための手だ。

『共濟組合は實質上存續する。民間會社同樣に職工の勤續年限は加算する。福利施設も惡化させぬ』これは當然のことだ。誰が、『條件は惡くするから合同に反對するな』といふ奴があるか。問題は今ではない。一年二年とたつうちに眞綿に首、ジワ〱と來るのだ。目前の、個人的な、ケチ〱した利害關係からの反對運動ではないのだと、我々が力説して來た所以だ。

合同當時のことなら長官は最初から『惡化しない』と斷言してゐるではないか。渡邊部長も『主務省の根本方針は從來と何等變化ない』と云つてゐる。『從來』即ち最初から『惡化させない』方針なのだ。それでないと合同が出來ないからだ。

『合同しても條件さへ惡くならねばいゝではないか』とすまして居れるなら、最初から反對運動はいらぬ。上京も、反對同盟もいらぬ。だから我々は彼等の二段構へは敗北主義者のネゴトで、眞の反對運動ではないといふのだ。長官や大臣の空手形をアテにするなら、反對も陳情もいらぬ。反對せよといふのは、空手形だからだ。合同後必ず惡化するからだ。

だから、御用幹部は最初から反對運動をするツモリも必要もないのだ。たゞ『上京』だ『反對だ』と聲だけあげて反對のマネをして、職工諸君の人氣をとり、諸君のために働くかのやうに見せかけるための狂言だ。

デマに乗るな。エサにつられるな。絶對反對で最後まで戰ひ拔け!

ソウらかソウ

▼上京委員は『議會には出る、出れば通る』と見透して居る。何んの事だ。『顔色をマッサオにした』はづの中島商相がやつぱり出す、『肺肝をつらぬかれてフルイ上つた』はづの大官がやつぱり贊成する。これでは『震撼した』も『狼狽した』も眞赤なウソではないか。▼ウソを云ふにしても少し辻ツマのあつたウソを云へ。▼二月六七九、三日間の訪問報告を見給へ。五人の内四人は『確答は關係はない』といふ口だ。ヒマ人の漫談、旅費日當を貰つての役所見物だ。▼いま一人の稲田鐵山局長が『見當がつけば諸君に相談する』と云つたと、鬼の首でも取つた氣で居る。どこの國に職工に相談して法律案を提出する大臣が居るか。それを眞に受けて『重大なる言明をした』とフレ廻る連中のバカさ加減、アキレてモノが云へぬ。▼コジキにやると思つて出してくれと云つて同盟會費を貰つて歩く組長が居る。これがゼネ・ストを叫ぶ幹部だ。▼コジキにやるとも裏切者にはやるな。▼『ヒトは皆出したから……』と諸君をペテンにかけて金を集める伍長が居る。▼旅費日給のほかに十日間五割の割増金まで請求する工長が居る。人の皮を着たセッチン虫だ。唾をはきかけろ!▼渡邊部長の頭の惡さ。『陳情は奏效した』といふ口の下で『方針は從來どおり變らぬ』といふ。ウソはバレる。『云ひそこなつては困るから』と云つて會見談をプリントにして新聞記者に渡した磯谷部長の方が同じウソでも頭がよい

反對同盟會

から脱退する工場、會費を拒絶する工場が續出してゐる。だが消極的否認ではダメだ!!

自主的組織を急げ!!

サボだストだと空騒ぎ

これは諸君の自主的鬪爭をサボらせるテだ…もつともらしい顔をして金を出させるテだ——

社會大衆黨

財團法人 協調會福岡出張所